



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

武蔵野小だより

令和2年6月1日発行

再スタートいたします

学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。長く待ちわびた日、武蔵野小学校の再スタートです。

2月末から皆様には様々な面でご協力をいただき、大変ありがとうございました。先が見えない中、平常心でいることは誰にとっても大変だったはずですが、また、これほどまで長期に「家庭だけでの教育」を続けたことはなかったと思います。しかしながら、子どもたちはその困難を乗り越え、頑張り抜いてくれました。そして、お子さんに「我慢の大切さ」を伝え、笑顔で送り出してくださった保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。

さて、再スタートに今は喜びを感じるだけですが、しばらくの期間は、「学校に慣れる」ことを目指し教育活動を進めてまいります。変則的な日課となり、保護者の皆様、子どもたちの交通安全を支える地域の皆様方にもお手数をおかけいたします。どうぞよろしくお願いたします。



5月中旬、大きなけやきの上の方から「カッコー、カッコー」と美しい声が響いていました。音楽の教科書にも載る「かっこうワルツ」のかっこうです。川越市内のこんなに身近な場所で、自然の営みを感じることができるのも、武蔵野小学校のいいところですね。

これからの学校生活について

今後は、以下の点を中心に学校全体で対応を図ってまいります。

第一に、子どもたちの健康面を重視します。そのためには、一人一人が手洗い方法をはじめ、経験を通して正しい知識を身につけることが一層重要になると考えます。学校では発達段階に応じて自ら判断するための指導をくり返し行いますが、あわせて、各ご家庭でも具体的な行動のしかたなどをお話してください。（詳細は裏面）特に、毎日の健康観察に加え、体調が優れない場合の登校は避けることをご確認願います。

また、子どもたちの心の面を注視してまいります。長い休業明けで、本人も周りも気がつかない心の変化が生じている場合があります。学校ではアンケートを実施し、心配な点はすぐにお伝えし、ご家庭と連携しながら一緒に考えてまいります。

さらに、学習面についての課題があります。前年度未指導分の内容については今月中下旬までに学習を行います。歌唱や調理など感染可能性が高い学習活動は当面行わず、他の教科と入れ替えるなど授業時間の工夫に努めてまいります。この他にも、長期休業期間を短縮し、授業時数を確保します。

過去の様々な感染症と同様、いつかよりよい日が来ると信じます。それまでは、本校としても、今できる対応を着実に実施し、その改善を続けたいと考えています。また、この件について保護者の皆さんからの情報は貴重な力となります。子どもたちが安全に楽しく学校生活を送るためのアイデアなどがありましたら、ぜひ担任までお寄せください。

ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす